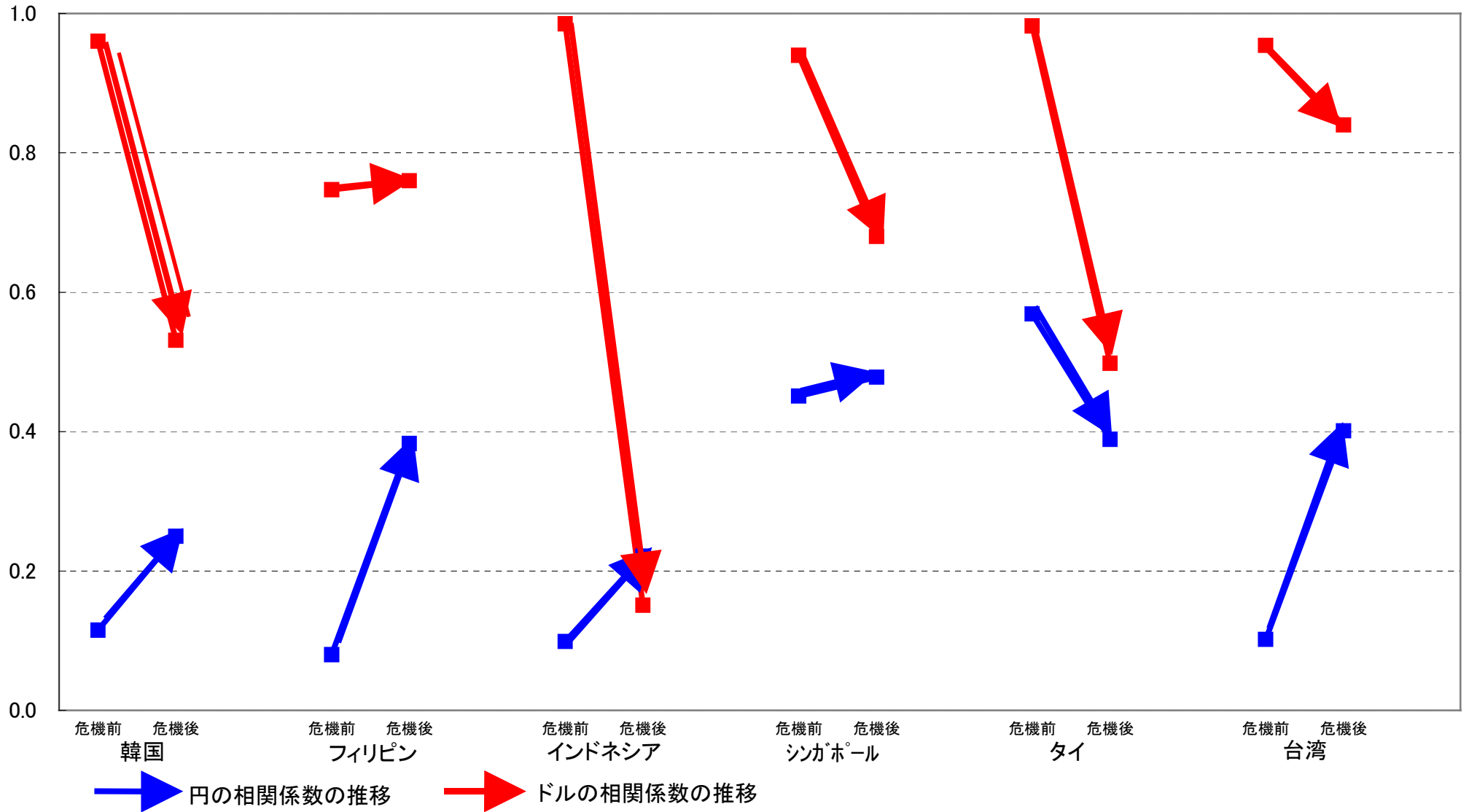


19. アジア通貨と円の相関の高まり

(相関係数)



(注1) 過去6か月間の2通貨の変動率(週次)の相関係数を平均したもの。

(注2) データは、インドネシア、フィリピンが1992年5月から、その他は1987年1月からとしている。

(注3) 危機前は、1997年6月までとしている。(ただし、韓国は1997年8月までとしている。)

危機後は、特にタイ・韓国が1998年5月以降、フィリピンが1998年8月以降となっている。

(出所) 外国為替等審議会答申(平成11年)「21世紀に向けた円の国際化」